

事務事業名		佐野市河川愛護会支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課
	政策	3 環境にやさしいまちづくり					担当係	管理係	担当課長名	青木茂良	
	施策	2 良好な生活環境と豊かな自然環境の保全					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 自然環境の保全と再生					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	11252	一般	8	3	1	佐野市河川愛護会支援事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H17年度～ 年度		根拠法令 条例等	実施方法		直営			
						事業分類		支援事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
					市長マニフェスト		該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
佐野市河川愛護会に補助金を出して支援している。  ※佐野市河川愛護会とは、市内河川の維持保全のため、河川愛護活動を促進する目的で、市長が会長となり、市内全世帯が会員として構成している団体である。			(市の活動) 佐野市河川愛護会に補助金を支出している。佐野市河川愛護会事務局 --- 計画書、実績書の徴収  (佐野市河川愛護会) 町会単位を基本とする各支部による清掃活動 年1回から3回							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			主な普通河川の延長	km	86	86	86	86	86	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
① 佐野市河川愛護会			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			愛護会参加団体	団体	90	90	90	90	90	
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
① 佐野市河川愛護会を支援することにより、参加団体(町会)による自主的な河川環境保全活動を促進する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			実施延長	km	201	187	187	187	187	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
市内の豊かな自然と生態系の保全再生を図り、次世代に引き継ぐ。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			里山林整備面積	ha	130	135	140	145	150	
			市内の自然環境が良好に保たれていると思っている市民の割合	%		79.0	81.0	84.0	87.0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	500	500	500	500	500	
	事業費計(A)	千円	500	500	500	500	500	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	500	補助金	500	補助金	500
	人件費	人	7	7	7	7	7	
	のべ業務時間	時間	300	300	300	300		
	人件費計(B)	千円	1,167	1,182	1,182	1,182		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,667	1,682	1,682	1,682		

事務事業名	佐野市河川愛護会支援事業	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課	担当係	管理係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和59年栃木県河川愛護会発足により旧佐野市、旧田沼町、旧葛生町が実施していた。合併によりこれを継承した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	活動はボランティアを基本としており、活動参加者の高齢化による影響がある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	補助金等検討委員会より補助金額の見直(減額・上限の設定等)の意見が出された。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	平成23年度、平成24年度と均等割を段階的に引き下げた。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	河川愛護への理解が図れるため施策と結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市が管理する河川の維持管理は、河川管理者である市の義務であり、市民の河川清掃活動を支援することは市民との協働となることから、市が河川愛護会を支援することは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市民の自主的な河川愛護活動を促進するために補助金を交付するもので、意図と対象は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	参加者の高齢化や参加人数に伸びがないこと等から、これ以上実施延長を増やす等の成果向上の余地は望めない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 佐野市道路愛護会支援事業、一般排水路清掃支援事業 道路愛護会、河川愛護会ともそれぞれ県の補助金交付制度がある。この制度では、道路は道路部局、河川は河川部局と所管が異なるため、統合は困難。一般排水路清掃支援事業とは、対象が異なるため、統合は困難。
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	平成23年度、平成24年度と均等割を引き下げるにより、事業費の見直しを図ったところであり、これ以上の削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	河川愛護会を支援した結果の受益者は、直接的には河川管理者である国・県・市であり、間接的には不特定多数の市民であることから、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
河川愛護の意識が市民に根付き、愛護会による河川愛護活動に頼らなくとも良好な河川環境が保てるようになった時。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					